

温室効果ガス排出量 ・ エネルギー使用量 ・ 水使用量

算定期間 2023年4月～2024年3月

温室効果ガス排出量

Scope 1		201.03	t-CO ₂
Scope 2	ロケーション基準	1,191.82	t-CO ₂
	マーケット基準	272.14	t-CO ₂

エネルギー使用量

電気	2,721.05	千kWh
A重油	64.5	kℓ
LPガス	5.55	t
ガソリン	1.38	kℓ
軽油	0.34	kℓ

水使用量

水使用量	12,167	m ³
------	--------	----------------

温室効果ガス排出量

Scope3		
Cat. 1 (購入した製品・サービス)	195143.11	t-CO ₂
Cat. 2 (資本財)	2,007.66	t-CO ₂
Cat. 3 (Scope1、2に含まれない燃料及びエネルギー活動)	219.71	t-CO ₂
Cat. 4 (輸送、配送：上流)	353.47	t-CO ₂
Cat. 5 (事業所から出る排出物)	35.46	t-CO ₂
Cat. 6 (出張)	238.62	t-CO ₂
Cat. 7 (通勤)	151.24	t-CO ₂
Cat. 8 (リース資産（上流）)	算定対象外	t-CO ₂
Cat. 9 (輸送、配送：下流)	算定対象外	t-CO ₂
Cat.10 (販売した製品の加工)	算定対象外	t-CO ₂
Cat.11 (販売した製品の使用)	7,659.07	t-CO ₂
Cat.12 (販売した製品の廃棄)	45.08	t-CO ₂
Cat.13 (リース資産（下流）)	算定対象外	t-CO ₂
Cat.14 (フランチャイズ)	算定対象外	t-CO ₂
Cat.15 (投資)	算定対象外	t-CO ₂
計	205,853.42	t-CO ₂

算定方法

Scope1 燃料使用量×温室効果ガス排出係数（CO₂、CH₄、N₂O、HFC）*¹

*1 エネルギー起源の CO₂ 排出係数は、環境省、経済産業省発行「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」（Ver6.0）に基づく係数を使用、HFC は「フロン類算定漏えい量の報告に用いるフロン類の種類及び地球温暖化係数（GWP）について 令和 5 年 7 月」に基づく係数を使用

Scope2 電力使用量×CO₂ 排出係数*²（外部から購入した熱の利用なし）
*2 日本：環境省により各年度に公表されている電気事業者別かつ契約メニュー別の最新係数を使用

ロケーション基準：日本の環境省が公表する電力の排出係数に、電力消費量を乗じて算定。

マーケット基準：契約している電力会社の排出係数と購入した再生可能エネルギー（電力）の排出係数（ゼロ）を用いて算定。

エネルギー使用量 本社工場での使用量

水使用量 上水道

Scope3 Scope 1、Scope 2以外の間接排出(事業活動に関係する他社の温室効果ガス排出量)

2025年7月3日
承認 中村憲政
算定者 青柳美穂